		小 松	市教育	季	員会	会会 譲	録	
会	議名	令和6年	公市教育	育委員会	会定例会			
開会月日 令和6年12月9日			(月)	場所教育長室				
会	議時間	(開会)	午後1時30	分~	(閉会)	午後1時	₹55分	
休憩時間		① (休憩) 午前・午後 時 分 ~ (再開) 午前・午後 時 分 ② (休憩) 午前・午後 時 分 ~ (再開) 午前・午後 時 分						
		教育長	山本民	夫 夫	出席	委員	中惣 恭子	出席
委員の出席		委員	村井 啓介		出席	委員	浅蔵 一華	出席
		委員	表幹也		出席	出席委員	員 4名 欠席委員	0名
	事務局長 長名	川巌	出席	局次上	シ兼教育 庶	務課長 東谷 勝美	欠席	
出席記	学校教育課長	宮森陸力	ŧ	出席	教育研	肝究センタ	一所長 中田 一宏	欠席
	生涯学習課長	生涯学習課長 城下 浩介				官長兼南部 明子	図書館長	出席
明者	_	ととものづくり科学館 館長 宮島 浩典			市立語	高校事務長	中川 久美子	出席
I								
書	教育庶務課主	幹湊雪	子	出席				
記		I						
傍		2	名					
	議案】							
会	・議案第29号 小松市奨学金支給審査委員会 委員の委嘱について(学校教育課)							
	・議案第30号 令和6年度小松市社会教育賞について(生涯学習課)							
議								
	【報告事項等】							
に	•令和6年度	小松市社会	教育大会に	ついて	(生涯	学習課)		
.,								
付								
L								
た								
議								
題								
1	· ·		-			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

教育委員会報告

令和6年12月9日

【議案】

件	名	議案第29号 小松市奨学金支給審査委員会 委員の委嘱について				
所管音	· で課名	学校教育課				
内	容	教育の機会均等の視点から経済的理由により高等学校及び高等専門学校への進学が困難な者に対し奨学金を支給するもの。中学校長会会長を委員長とし、計5名の審査委員にて2月上旬に審査会を開催予定。				
教育委員等の意見		【中惣委員】支給を受けた中に外国籍の生徒はいるか。				
□	答	【宮森学校教育課長】昨年度1名いた。				
		議案第29号承認				

件	名	議案第30号 令和6年度小松市社会教育賞について
所管部	髁名	生涯学習課
内	容	社会教育の振興に尽力され地域の発展に貢献された個人・団体を 表彰するもの。選考委員会で選考された個人3名は次のとおり。 高山章(青少年の健全育成に貢献)、小田直人(社会教育の向上に 寄与)、本多孝志(地域スポーツの発展に貢献)
教育委員	等の意見	特になし
		議案第30号承認

【報告事項等】

件 名		令和6年度小松市社会教育大会について	
所管部課名		生涯学習課	
内容		社会教育賞の表彰に合わせ、小松市社会教育大会を令和7年2月 1日に小松市團十郎芸術劇場うららで開催する。贈呈式、講演を予 定。	
教育委員の意見		特になし	

【教育委員からの意見・提言】

中惣委員	立志式などの挨拶文について、横書きではなく縦書きでお願いしたい。 安宅小学校の給食試食会に出席した。おもてなしがよく、子どもたちと の会話がとても楽しかった。給食も美味しく、学校の楽しみの一つになっ ていると改めて思った。 給食について、残さないために最初から盛り付けがとても少ない子が いると聞き、残食の指導がどのような状況か気になっている。子どもたち には大らかに食事を楽しんでもらいたい。
村井委員	小中学生サミットに初めて参加した。小学生と中学生が同じテーブルで話し合う機会はありそうでなく、小学生にとっては中学生の考え方やリーダーシップを間近に触れるきっかけになり、中学生にとっては年下の子たちにいかに分かりやすく説明するかという社会人としても求められるスキルであり、とても良い機会になっていると感じた。ぜひ継続していってほしい。
浅蔵委員	給食試食会に出席した。食材もいいものを使っていてとても美味しかった。学校で指導することではないかもしれないが、お箸の持ち方が気になる子が多かった。子どもたちは何でも話してくれ楽しかったが、朝食を食べてきていないという子がいて気にかかった。 小中学生サミットは娘が第1・2回に参加したこともあり、興味深く参加した。去年と今年で指導される先生が変わったとのことだったが、とてもいい会になっていた。プレゼンについて、小学生も中学生も上手に発表していたが、小学生のポスターについて、説明順になっていないものがあり、ポスターを作る時点でもう少し配慮できたらもっといいプレゼンになるのではないかと思った。 年明け以降、高校受験の出願が始まるが、高校を3年間通えず途中でやめる子の割合が多くなっていると感じている。受験の時からその子の適正にあった高校を選択できるように指導してほしい。
表委員	なし